



「未来きわやか・・・」

自然と共生する

あぶくま拠点都市

の実現に向けて⑤

産業の振興と地域経済の活性化

産業の現状と課題

本町の地域活力を支える産業の状況は、町内総生産で見ると平成5年をピークに減少傾向にあります。

農林業においては、基幹となる品目の、水稲、葉たばこなど耕種農家での低迷が続く、また、農家経営では専業農家の大幅な減少、農業従事者の高齢化・後継者不足といった状態が続く、耕作放棄地の増加や遊休化が懸念されています。

このような状況のもと、ミネラル野菜の栽培への取り組みや、農林産物の直売所での販売などが行われています。

商業においては、消費者ニーズの多様化や生活圏の拡大により、市街地における空き店舗も目立つようになっていきます。

一方、郊外へのショッピングセンターやコンビニエンスストアの立地により新たな商圏が形成され、雇用の拡大にもつながっています。

製造業においては、工業用地への企業の立地等も見られず、雇用の場を確保する観点からも、新たな企業誘致が必要となっています。